

こたえ 森林のはたらき

ひょうじゅん 標準 ④

森林のはたらき

日本は、国土のおよそ三分の二が森林におおわれています。森林は、わたしたちのくらしに、どのように役立っているのでしょうか。

森林の土は、落ち葉がつもり、小さな生き物によって分解されて、ふかふかになっています。この土は、スポンジのように、雨水をたくわえることができます。たくわえられた水は、少しずつ川へ流れ出していきます。そのため、森林は「緑のダム」とよばれています。

また、木の根は、土の中にしっかりとはりめぐらされ、土をささえています。地面も落ち葉などでおおわれているので、大雨がふっても、土が流されにくく、土砂くずれが起こりにくくなります。

さらに、木は、成長するときに、空気中の二酸化炭素をすい、酸素を出します。森林を育てることは、地球温暖化を防ぐことにもつながるのです。

このように、森林は、水や土を守り、地球の環境も守ってくれる、大切なものなのです。木を植えて育て、手入れをすることが、森林を守ることにつながります。

1 日本の国土のおよそどのくらいが、森林におおわれていますか。

およそ

三分の二

2 森林が「緑のダム」とよばれるのは、どうしてですか。

森林の土が雨水をたくわえ、少しずつ川へ流れ出させるから。

3 森林で、土砂くずれが起こりにくいのはどうしてですか。

ア

木の根が土をささえているから。

イ

雨がふらないから。

ウ

土がかたいから。

4

木は、成長するときに、空気中の何をすいますか。

二酸化炭素

おうちの方へ

- 「また」「さらに」という言葉で、森林のはたらきが一つずつ説明されていることに注目します。